

水高計取扱い説明書

有限会社 横河計器製作所

1. まえがき

水高計を御使用の際は、ここに取扱い要領を説明いたしますのでよく御覧の上、正しく使用されることをお勧めします。

水高計とは、バイメタル式温度計とブルドン管式圧力計を1つの目盛板で読み取ることが出来る計器です。

2. 運搬、保管、の注意

(1) 運搬上の注意

精密に加工された計器ですので、落としたり衝撃を加えたりすると使用不能になる場合があります。運搬には十分な注意を払って下さい。

水高計を落下させた場合、外的損傷がない場合でも、実際の温度より低い値を表示ようになります。このような場合、水高計の再調整を行う必要があります。

(2) 保管上の注意

湿気の少ない場所で振動、ホコリ等のない場所を選んで保管して下さい。また、積み上げる場合は、荷箱が変形しない程度に重ね、落下させないように保管して下さい。

3. 運転、保守

(1) 計器内部には絶対手をふれないで下さい。また、可動部に油をさす事もさけて下さい。

(2) 感温部は絶対に曲げないで下さい。

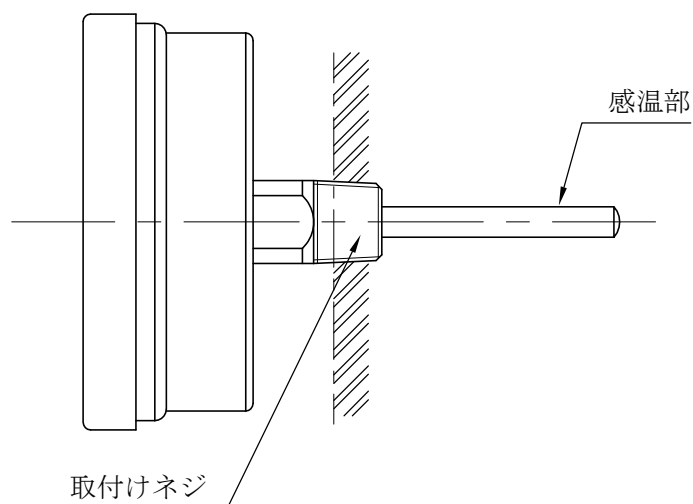
バイメタルと指針を結ぶ線が曲がると作動不良の原因になります。

(3) 温度及び圧力のオーバースケールは、全スパンの2／3程度または、目盛範囲内でのご使用をお願いします。

(4) 長期間正しく使用するため、定期的に検査をする事をお勧めします。

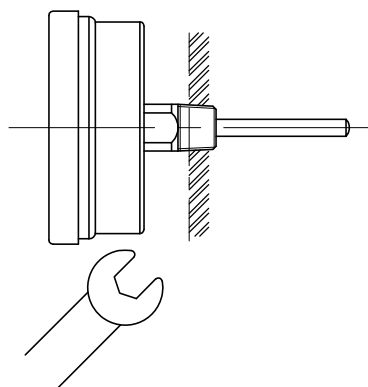
4. 取付け要領

- (1) 感温部を挿入し、取付ネジ（固定ネジ）で固定します。



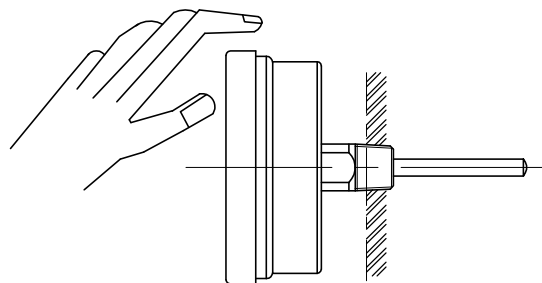
- (2) 取り付ける際は、指示部を持って締め付けないこと。必ず四角部をスパナで締め付けて下さい。感温部は被測定流体(主に温水)に完全に挿入して下さい。
完全に挿入しないと正確な示度が得られません。

スパナで回す



良い例

手で指示部を回す



悪い例